

第1期多利用型統合的海域管理計画 モニタリング表

第2期多利利用型統合的海域能源管理計画 モニタリング(累)

構成要素		調査対象	調査種類	内容
第2期多利用型統合的海域管理計画案 モニタリング項目				
海洋環境と低次生産	海水	オホーツク海南北海域底泥観測 枯空體による海水分布状況観測	枯體船による底泥の流向、流速、表面水温の観測	
	水温・水質	アイスアルジー生物学的調査 センサーによる水温、底水分布、凹凸分析の観測	海水における底泥内での底層生産生物量の把握 MODISデータの解析による底床半扇形辺海城の水温シプロファイルの観測	
	クロマイルa	海洋観測船による水温の定点観測 海洋環境及び生態系構成種の生態特性把握調査	底層観測ノイ子斜張橋付近、駿河湾、白面鷗付近水温調査 底層水温調査	
	アラクトンなど	集中調査 水中ロボットを用いた生物群集のモニタリング	音響方法及び水中ロボットによる底泥生物、魚類の観測 水中ロボットによる底泥生物、魚類の観測	
		深層水調査	汲み上げ深層水の水温、塩分や別種物アランクソンの観測	
		海域の生物相、生息状況(浅海域定期調査)	知床半扇谷岸の浅海底における魚類、海藻、無脊椎動物のインベントリ調査	
	生物相	インベントリ	知床半扇谷岸の底に設置した50cm四方のコドロート内に出現する貝類の種別個体数観察	
	沿岸環境	有吉 モニタリング 生物質	海水中の石油、カドウム、水銀などの分析 河川内におけるサケ養殖の漁獲量、產卵場所及び盛 期調査モニタリング	表面海水及び海底地質部の石油、PCB、鉛、金属性等の汚染濃度分析 サケ過上実績及びレーダーによるサケ利用実態調査 河川内におけるサケ養殖の漁獲量、產卵場所及び盛 期調査モニタリング
	サケ類	集中調査 モニタリング モニタリング	河川工作物改良効果把握調査 サケ科魚類による巣造塗輪送に関する調査 「北海道水産現勢からのお漁獲量変動の把握	週上物臭の把握 週上上実績及びレーダーによるサケ利用実態調査 河川工作物改良効果把握調査 サケ科魚類の資源回遊行動による采食効率把握調査
	魚介類	集中調査 モニタリング モニタリング モニタリング アザラシ	沿岸海域におけるカラフトマス及びシロサケの行動 スクエーウーラの資源状態の把握と評価(TAC設定に 係る調査) スクエーウーラ産卵量調査 「北海道水産現勢からのお漁獲量変動の把握 繁殖行動等調査	サケ科魚類の資源回遊行動による采食効率把握調査 スクエーウーラの資源回遊行動による采食効率把握調査 スクエーウーラ産卵量調査 トドの資源実態調査 トドの資源実態調査 アザラシの生息状況の調査
鳥類	海棲哺乳類	ドド アザラシ	トドの資源実態調査及ぼす採集行為の影響調査 トドの日本沿岸への来遊頭数調査、人為的死亡個 体の性別、特性	トドによる漁業被害の実態調査 トドの来遊頭数調査
	海鳥類	モニタリング	アザラシの生息状況の調査 稚羽日海城での有害堅壳貝類調査	海上及び海上からの目視調査 来遊状況調査及び有害堅壳貝類の危険度調査
	海ワシ類	モニタリング 集中調査	ケイマツリ・ウミネコ・オオゼラコモメ・ミツバチの生態 越冬地分布と營巣地調査 全道での海ワシ類の越冬個体数の調査	ケイマツリは底から舟底まで区間にごとに繁殖場をカット。イングリッシュリスは生息が確認されていない範囲の海上で個体数をカウント。定着個体数は定めず
社会経済	利用の適正化	モニタリング 利害関係者調査	オジロワシ営巣地における繁殖の成否、及び巢立 ち幼雛数のモニタリング 海ワシ類の越冬個体数調査 全道での海ワシ類の越冬個体数の調査	海ワシ類の越冬個体数が力調査 つかれ度、繁殖が成功したか、当たり異なった鳥数の調査 適切な、流速、水深、河川川幅の、ワシ類の越冬個体数、成鳥、幼鳥個体などを 把握するため田中さんと連携して実施する。 台帳記入用シートを作成して実施する。
	持続的	モニタリング 利害関係者調査	オオワシ、オジロワシ保護増殖事業	社会経済による主要利用用途点など 社会経済による主要利用用途点など